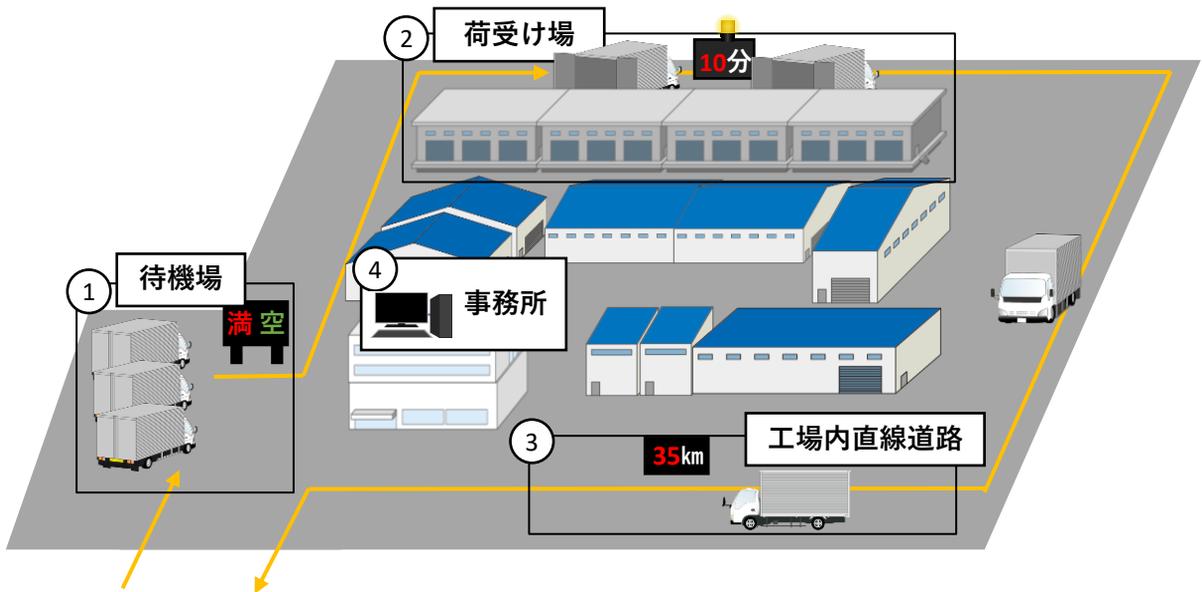


物流管理における見える化のご提案



①トラック待機場 「在車表示システム」

課題：荷受け場の空き状況が分からないまま荷受け場に向かってしまうトラックがおり、空きがなく引き返すことになり荷受け場の混雑、無駄な往来が発生してしまう。

対策：トラック待機場に荷受け場の在車状況表示板を設置し、ドライバーへ荷受け場の空き状況を伝える。

効果：ドライバー様に待機場で空いている荷受け場を把握し、荷受け場へ向かっていただくことで、無駄な往來の削減を削減することができた。



②荷役場 「荷役時間表示システム」

課題：荷役を予定時間内に行うことができず、作業しているドライバー、次に待っているドライバーの拘束時間が長くなっている。

対策：荷役作業時間をカウントダウンする表示板を設置し、残り作業時間を見える様にする。

効果：作業時間に対する意識付けで決められた時間内に作業を行うことができるようになった。

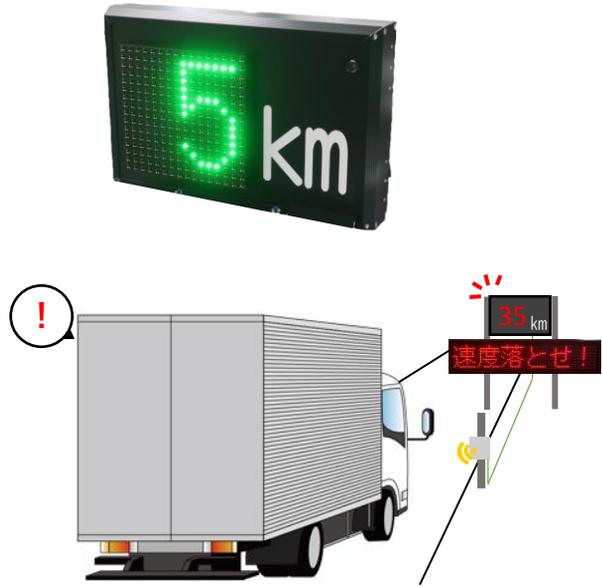


③工場内直線道路 「車両速度表示システム」

課題：直線距離が長い道路で
決められた構内速度を超過する
ドライバーがいるが
注意喚起をすることができていない。

対策：車両の速度をリアルタイムに計測することで、
速度超過をしているドライバーへ注意喚起を行う。

効果：ドライバーに速度超過を認識していただき
意識改善で危険運転の防止に繋がっている。

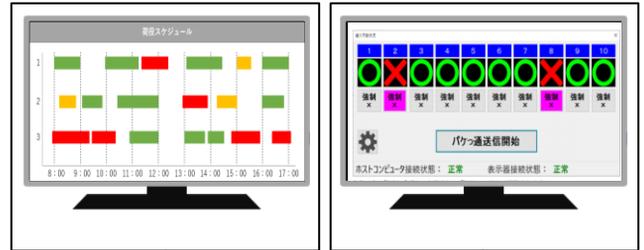


④事務所 「物流関連情報収集システム」

課題：荷受け場への遅刻や作業が間に合わず
予定時間通りに荷役をできないドライバーがおり、
次に荷役をするドライバーの
無駄な待機時間が発生している。

対策：PCで作業開始時間、終了時間をデータ収集し
予定時間通りに進まない原因を分析する。

効果：遅刻に対して注意喚起、予定自体の見直しで
予定時間通りに荷役が進む様になり、
ドライバーの無駄な拘束時間を削減することができた。



このドライバー
いつも作業が
遅れているな、

日本セック株式会社

本社・工場：〒939-0351 富山県射水市戸破 8-10
TEL.0766-57-0230 / FAX.0766-57-0233
東京営業所：〒120-0034 東京都足立区千住3丁目5 第2小寺ビル3F
TEL.03-3879-6921 / FAX.03-3879-6922
大阪営業所：〒530-0044 大阪府大阪市北区東天満2丁目6-8 篠原東天満ビル8F
TEL.06-4792-8955 / FAX.06-4792-8977
名古屋営業所：〒453-0015 愛知県名古屋市中村区椿町21-2 第2太閤ビル6F
TEL.052-462-9650 / FAX.052-462-9651